



# おしえてさ

学校便り No.11

令和4年3月23日(水)発行  
 知名町立知名小学校  
 TEL:93-2063 FAX:93-3987  
 大島郡 知名町知名 333 番地



## 新しい仲間との出会いが新しい「創造」を・・・

校長 井手 英男

「♪喜びに 胸をはり あかあさんと 来たっけな♪」で始まる卒業生の合唱曲「門出の歌」が毎日校長室に聞こえてきます。6年生は、それぞれの中学校へ旅立ちます。この6年の子どもたちの思いを次の歌に表しています。「思い出の 校舎とも いまは別れの時が来た 新しい希望の道へ…」それぞれの子どもたちが、自分の夢に向かって、中学校という新しい希望の道へ進む準備をしています。子どもたちは、明るい未来が待っているのに、別れや出会いへの不安を持っています。そんな子ども達には、次の歌詞を…「新しい希望の道へ 進む日も近い」我々、大人も別れはつらいものがあります。しかし、『別れがあるからこそ出会いが生まれます』同じ仲間でも過ごすのもいいのですが、新しい仲間との出会いが新しい『創造』が生まれるのではないのでしょうか。人も生き物も『群れ=仲間』を作り、協力して生きていきます。子どもたちの『群れ』は家族であり学級の仲間でもあります。狭い社会であります。これから成長を重ね、字(地域)の中で、知名町の中で、大島地区の中で、鹿児島県の中で、これからはグローバル社会と言われていきますので、日本を飛び越え、世界の中で『仲間』と協力してよりよい社会を形成していくのではないのでしょうか。卒業する6年生に期待します。また、これから数年後に卒業を迎える子どもたちにも期待します。子どもたちは、小学校入学以来、学校生活をとおして、楽しいことや様々な達成感を体感してきました。しかし、良いことばかりではなかったと思います。つらいこと、悲しいこと、時には悔しさの中で涙したことも経験しています。そして、その経験を積むごとに精神的にタフになってきていることでしょう。しかし、今までは小学校という温室に咲く花だったのかもしれない。そんな卒業していく6年生の子どもたちに「たんぼぼ」という歌を贈ります。

「雪の下の故郷の夜 冷たい風と土の中で 青い空を夢に見ながら 野原に咲いた花だから どんな花よりたんぼぼの花をあなたにおくりましょう 高い工場の壁の下で どれだけ春を待つのでしょうか 数えた指を優しく開き 空き地に咲いた花だから…」

小学校という土の中で力を蓄え、中学校・高校・社会という、新たな世界でひと回りもふた回りも大きくなることでしょう。どうか、野に咲くたんぼぼの花のように何事もあきらめず、粘り強く、たくましく育ってほしいと願っています。

新しい人生の門出を心からお祝いいたします。

さて、3月24日には、6年生21名が卒業いたします。6年間を共に過ごした子どもたちです。その卒業式で、6年間の頑張りの証である、卒業証書を手に入れます。6年生にとっては、これが小学校で最後の学習となります。式辞では、「あきらめないでやり遂げることの大切さ 高い目標を持ち学び続けることの大切さ」について校長としてのほなむけの言葉を贈ります。

子どもたちは、小・中学校の義務教育の9年間に多くのことを学ぶと思います。また、学びを通して、多くの喜びも味わうことと思いますが、保護者にも見せない苦しさや悔しさも体感することでしょう。その全ての成長の姿を認めて、しっかりと褒めてください。私も6年生と1年間、充実した付き合いをしてきたと自負しています。また、たくさんたくさん褒めてきたつもりですが、やはり保護者の皆様には負けますのでたくさん褒めてあげてください。



## お弁当の日にご協力ありがとうございました!



今年度から始めました、お弁当の日も定着してきたようです。お子さんと一緒に早起きをして作るお弁当はいかがでしたか?子どもたちは、「全部自分で作ったよ」「おにぎりを握ったよ」「キャラ弁に初挑戦したよ」と、堂々と話してくれました。保護者の皆様は、準備等大変だったと思いますが、子どもたちは、自分で弁当を作り上げたという自信につながったことと思います。

令和3年度も残りわずか、短い期間ですが学習のまとめに取り組んで、次の進学・進級に備えています。温かい声かけや励ましをよろしく願います。最後にこの一年、保護者の皆様、地域の皆様のご支援・ご協力によりまして、本校の教育活動がスムーズに推進されましたこと、そしてなによりも子ども一人一人が確かな成長を遂げていることに感謝申し上げます。



## 「沖永良部の未来を探る探検者」 ～石田秀輝先生の話～

沖永良部在住の石田秀輝先生は、環境科学や人と地球を考えた新しいもの作りなどの第一人者です。総合的な学習の授業の一環として、4～6年生の子どもたちに沖永良部の自然・風土の魅力や地球環境問題について講演をしていただきました。沖永良部の豊かな自然をこれからの子どもたちに守っていてもらいたいという石田先生の思いが、子どもたちに伝わっていました。



## 学校をきれいにしてもらいました!

[ 6年生親子愛校作業 3/6 ]

3月6日(日)朝9時から、今年度卒業する6年生の子どもたちと保護者の皆さんを中心に、おやじの会の方々の協力ももらい、学校清掃奉仕作業を行いました。体育館・学校園周辺の草払い・剪定や草捨て場の草除去等、普段の職員と子どもたちとの清掃では手が回らない所まで、きれいにしてもらいました。

おかげさまで、卒業式から年度はじめの時期までをすっきりと気持ちよく過ごすことができます。参加してくださった皆さん、本当にありがとうございました。

## 卒業式練習の様子から

3月24日の卒業式に向けて練習を進めています。当日は、5・6年生児童が参加します。本番さながらの緊張感が漂う中、練習を重ねるごとに、5・6年生ともに上達してきました。子どもたちの一生懸命さが伝わる卒業式になりそうです。

当日は感染症対策を施し来賓等の参加を制限しての開催になります。コロナ禍ではありますが卒業生の思い出に残る卒業式になることを願っています。



## 4月の行事予定と目標

- 【 4 月 】
- 5日(火) 入学式準備
- 6日(水) 新任式、始業式、入学式、安全点検
- 7日(木) 身体計測、視力検査(高学年)
- 8日(金) 身体計測、視力検査(中学年)
- 11日(月) 心電図検査
- 12日(火) 知能検査(2・4・6年)、内科検診  
PTA三役会
- 13日(水) 標準学力検査(国・理)  
身体計測、視力検査(低学年)
- 14日(木) 標準学力検査(算・社)  
学級PTA
- 15日(金) ことばの教室開級式
- 18日(月) 家庭訪問(小米・瀬利覚)
- 19日(火) 家庭訪問(黒貫・瀬利覚)  
全国学力学習状況調査(6年生)  
PTA運営委員会
- 20日(水) 家庭訪問(知名・屋子母)
- 21日(木) 家庭訪問(知名)、耳鼻科検診
- 22日(金) 家庭訪問(知名)  
聴力検査(1,2,3,5年)
- 26日(火) 交通安全教室
- 28日(木) 眼科検診
- 29日(金) (祝) 昭和の日



※ 3月現在での予定です。  
※ 行事予定は変更になる場合があります。  
その都度お知らせします。ご了承ください。

### 4月 生活目標

- 学校生活に慣れよう  
～あいさつ・返事・そろえる～

### 4月 保健目標

- 1年間の健康目標を立てよう
- 安全に気をつけて登校しよう



## 鹿児島学習定着度調査結果から

[ 5年生実施 1/18～19 ]

本校5年生を対象に実施した鹿児島学習定着度調査の結果について、以下にお知らせいたします。

|    |           |      |
|----|-----------|------|
| 国語 | 本校児童平均通過率 | 64.1 |
|    | (県平均通過率)  | 72.3 |
| 社会 | 本校児童平均通過率 | 75.2 |
|    | (県平均通過率)  | 79.9 |
| 算数 | 本校児童平均通過率 | 59.2 |
|    | (県平均通過率)  | 70.6 |
| 理科 | 本校児童平均通過率 | 54.8 |
|    | (県平均通過率)  | 73.1 |

全職員で分析等を行いました。落ち込みが見られる領域・内容につきましては、確実に補充指導を行い、6年生に向けて、定着を図っていきます。他の学年についても、その学年の学習内容の定着をしっかりと図ります。

